

URAYASU STYLE

VOL. **45**
2021.12

教育情報誌

うらやすスタイル

浦安市教育委員会

豊かなかかわりの中で育む
子どもの可能性



タグラグビー体験教室 ～浦安小学校～
NTT コミュニケーションズ シャイニングアークス
東京ベイの選手3名から、タグラグビーの基本的
な動きや楽しさを教えてもらいました。



豊かなかかわりとは・・・

前回の44号の表紙では、ロッテマリーンズの選手たちとのかかわりを、そして今45号ではNTTシャイニングアークスの選手たちとかかわっている姿を掲載しています。

学校教育は、同学年の級友とのかかわりを基盤として、異学年の友達や異校種の園児・児童・生徒、また、先生方や保護者、地域の方々、ゲストティーチャーなどの大人たちといった様々な人たちとかかわり、授業や行事を通して、出会い、たくさんの知見や体験を得て成長していきます。「かかわり」といっても多種多様です。中には苦手なことや嫌なこと、乗り気ではないものもある

でしょう。でもそこでのかかわりの中で、悩み、考え、自分で克服できる時もあります。また仮にその場やその時に解決できなかつたり、失敗をしたりしたことでも、友達や先生、保護者に相談しながら少しでも前向きになれたこともあるでしょう。

「豊かなかかわり」とは、そうした経験を得ることで、その子なりに一皮むけて成長していく姿を期待しているのです。

今号では、学校現場等の様々な場面での豊かなかかわりを紹介しています。たくさんの人との出会いの中、マスク越しでもみんなの笑顔が感じられます。

教育委員会 教育長 鈴木忠吉

豊かなかかわりの中で育む子どもの可能性

子どもたちの可能性を広げるためには、「豊かなかかわり」を伴った活動が必要です。新しい生活様式の中でも、園や学校は工夫して様々な教育活動に取り組んでいます。今回は、運動会や体育祭、音楽会、出前・体験授業を中心に、子どもたちの活動の様子をお伝えします。

運動会 体育祭



南小学校



東小学校



神明認定こども園



富岡中学校



美浜中学校



少しずつですが、コロナ禍以前の光景に戻りつつあるように感じます。他の学年や学校と一緒に当たり前のようにできたことが、少しでもできるようになるだけで、日常を取り戻したように感じられます。子どもたちの学びは、周りの人々とのかかわりに支えられています。これからもご支援・ご協力を宜しくお願いします。

出前・体験 授業



2020 東京パラリンピック
車いすラグビー日本代表
池崎大輔選手による講演会
(見明川小学校)



1000 か所ニ集会
齋藤富嗣さんによる東日本大震災
被災についての講話
(堀江中学校)

音楽会



明海中学校区



見明川中学校区



特別支援学級での「豊かなかわい」



市内にある特別支援学級でも、自校の通常学級との交流のほか、他校の特別支援学級とも交流を図っています。

交流スポーツ大会(中学校)

市内中学校の特別支援学級の交流を目的に毎年開催されている「交流スポーツ大会」は、コロナ禍ということで今年度はオンライン開催となりました。

競技は、ポッチャのボールを使った「サークルターゲットスロー」を行いました。学校対抗ではなく、全学級が赤組と青組に分かれて得点を競いました。競技を楽しむことで、スポーツを通じた交流につなげることができました。



◀高洲中学校



◀入船中学校



◀浦安中学校

はっぴい発表会

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、開催を見送った「はっぴい発表会」ですが、今年度は中学校区を中心としたグループごとで開催し、小中連携の視点も取り入れた交流の場となりました。

各会場、保護者や学校関係者と子どもたちの心が一つになり、笑顔あふれる素敵な発表会になりました。



▲「ぜんしゅうちゅう！かもめたい」(舞浜小)



◀「ぐりとぐらの一ねんせい」(高洲北小)

地域で経験できる「豊かなかわり」



青少年自立支援未来塾

地域の公民館で、中学生を対象に「数学」と「英語」の学習ができる未来塾を、隔週1回開催しています

参加する生徒一人一人が、わからないところや疑問に思ったところを、地域の方や大学生、教職経験者に教えてもらいながら学習しています。

未来塾を通して、学習習慣を身につけ、基礎的・基本的な学力を向上することを目標としています。



ふるさと浦安作品展

今年も10月2日から24日まで、郷土博物館で「ふるさと浦安作品展」が行われました。市内の小中学生が浦安について学び、趣向をこらして作品を仕上げました。総応募点数1297点の中から、代表作品227点が展示されました。

今回も浦安の魅力をたくさん知ることができる力作が出そろいました。来年も同時期に開催する予定です。ぜひご覧ください。



うらっこ広場 (浦安市こどもの広場) で遊ぼう!



▲イベント「落ち葉でアート」で作られた作品



▲イベント「ダンボールで遊ぼう」



▲「出張プレイパーク」(当代島公民館) 公民館に出張もします!

うらっこ広場は、近くの公園ではなかなかできない遊びができる場所です。どろんこになったり、水遊びをしたり、道具を使って工作をしたり…。わからないことやうまくいかないことがあっても、「プレイワーカー」と呼ばれるスタッフが手助けをしてくれます。市内在住の0歳から小学6年生の子どもとその保護者であれば誰でも利用できます。イベントも開催されており、季節を感じながら1年を通して様々な遊びをすることができます。うらっこ広場に来れば、初めての遊びや新しい友達に出会うことができるかもしれません。ぜひ遊びに行ってみましょう!

うらっこ広場HP





浦安の子どもたちのために様々な場面で

活躍してくださっている方たちを紹介します。



学校警備員



学校警備員を代表して、舞浜小学校、美浜北小学校で働く2名の警備員の方にインタビューしました。



学校警備員の仕事を教えてください。

宇田川 一番重要なのは人の出入りの監視だと思います。不審者が侵入しないように目を光らせています。また、子どもたちが安全に登下校するために、通学路の様子を見ながら交通整理をしています。



舞浜小学校
学校警備員
宇田川 義秋さん



警備員巡回中



美浜北小学校
学校警備員
内田 喜久雄さん

内田 登下校の際の子どもたちの誘導と安全確保。また学校の内外の巡回をしています。特に業間休みや昼休みに子どもたちが校庭に出てきたときは、危険がないか目を光らせています。また、子どもたちに挨拶をするよう心がけています。



特に気を付けていることや注意していることはありますか。

宇田川 何も起こらないことが平和でよいのだけれど、何もなかったとそれが当たり前になってしまい緊張感をなくしてしまいます。そのようなことがないように、常に意識して業務に取り組むようにしています。

内田 なるべく外に出て、周囲の様子に変化がないか感じ取るよう心がけています。少しでも変わったところがあれば気づけるようにしています。また警備員が外に立って警備をしていることで、様々なことへの抑止力になるのではないかと考えています。



この仕事をしていて、大変なことは何ですか。

宇田川 大変なことはとくにありません。しいて言えば、暑さや寒さですが、子どもたちからパワーをもらっているのであまり苦になりません。

内田 仕事に就いた頃は子どもたちとの距離感に戸惑いました。友だちというわけではありませんので、どのような関係がよいのか迷いました。今は、先生方からアドバイスを受けて、子どもたちとも良好な関係を築けています。



この仕事のやりがいはどこでしょうか。

宇田川 子どもたちの成長を見られることがうれしいです。また卒業してからも声をかけてくれる子もいて、そういう時は本当にうれしいです。



内田 子どもたちと関わることがうれしいです。特に美浜北小は子どもの数が少ないので、大体の子の顔を覚えられます。みんなが元気に笑顔で過ごしているのを見るとこちらもうれしい気持ちになります。



最後に、子どもたちや保護者・地域の方々に伝えたいことがあればお願いします。

宇田川 様々な事情で、子どもを自動車で送迎することがあると思いますが、子どもたちが自動車から降りたときがとても危険です。突然駆け出すことがありますので安全の確認をしていただきたいです。また、地域の方々には、登下校の際に子どもたちの安全を見てくれる方がいらっやいます。本当に感謝の気持ちしかありません。

内田 地域の方が学校のことを気にかけてくれているのがよくわかります。たとえ保護者でなかったとしても、地域にある学校ということで見守ってくれています。そのような方たちに子どもたちも見守られているのだなと感じます。地域の方が、学校に愛着を持ってくれているのがわかるので、多くの人が学校に来られるように、元の生活に戻ってくれればと思います。

取組紹介

学校警備員は、子どもたちの登下校の見守りや、学校内外の見回り、来客や業者の出入りについて注視するなど、子どもたちが安心・安全に学校で過ごすために様々なことを行っています。

学校警備員の存在があることで、子どもたちも安心して色々な活動に取り組むことができます。また、保護者や地域の方々の安心にもつながっています。



▶子どもたちの登下校の安全を守る



調査から見える 浦安っ子

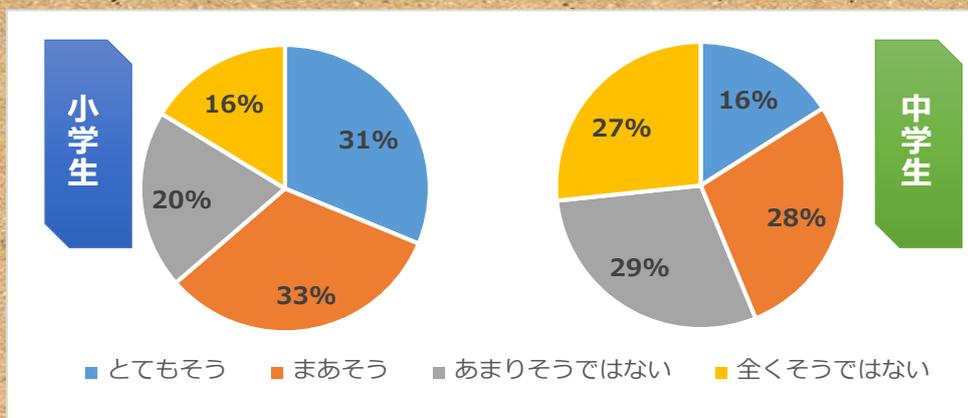
～浦安市小・中学生生活実態調査～ （令和3年度）

市内小中学校に在籍している子どもたちを対象に、平成16年度より隔年で行っている調査です。子どもたちの意識や生活・行動などを調査し、その実態を客観的に把握し、今後の教育施策の策定や推進に活用していくものです。今年度より、PCやタブレットを使用しての調査となりました。小学1, 2年生についてはご家庭で実施していただきました。ご協力ありがとうございました。

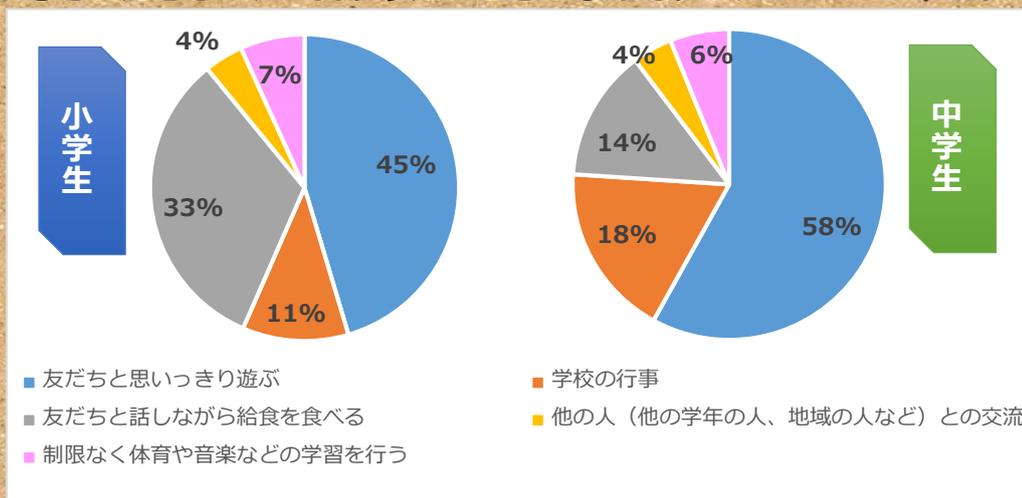


<感染症対応の生活について>

Q. 学校が臨時休業や学級閉鎖になることについて不安を感じますか。



Q. 元の生活にもどったときに、一番やりたいことはなんですか。



新型コロナウイルス感染症の流行を防ぐため、昨年度から約1年半以上、子どもたちは新しい生活様式を意識した学校生活を送っています。学校の臨時休業や学級閉鎖については中学生より小学生の方が不安に感じている子が多いようです。また、元の生活にもどったときに、一番やりたいことは、小中学生ともに「友達とじっくり遊ぶ」でした。様々な場面で我慢を強いられている子どもたち。学校では、子どもたちが伸び伸びと活動できるよう工夫して教育活動を行っています。感染症対策を行い、少しずつ他学年や地域の方々と触れ合える時間を増やしています。

♪ 学校もお誕生日 ♪

北部小学校 50 周年・舞浜小学校 40 周年



◀ 人文字を作って航空写真撮影 (北部小)



▶ 式典の最後に、みんなでバルーンリリース (舞浜小)

学校も、お誕生日 = 創立記念日、があります。なかでもきりのよい「10 周年」や「20 周年」などは、特別にお祝いをします。今年度、北部小学校は 50 周年、舞浜小学校は 40 周年を迎えました。各学校では、人文字の航空写真撮影やバルーンリリース、学校の歴史をさかのぼったりオリジナルキャラクターを創ったりと、記念になる催しをたくさん実施しました。



相談窓口のご案内



子どものこと、学校のこと、進路のこと
お気軽にご相談ください ※祝日は休み

相談名	相談内容	対象	相談日と期間	相談場所と電話番号
子育て	子育てに関する相談	0 歳～就学前児とその保護者	月～金曜日 9:00～16:00	①子育て相談室 (集合事務所 3 階) ☎ 3 0 6 - 3 7 1 5 ②子育て相談窓口 (市役所 2 階) ※面談のみ
就学相談	特別な教育的支援が必要な子どもの就学相談 園・学校生活、通級指導教室の利用に関する相談	就学前児、小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	教育研究センター まなびサポート (富岡小学校内) ☎ 3 8 1 - 7 9 6 1
学校生活	学習、進路、問題行動など学校生活に関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	指導課 (市役所 7 階) ☎ 7 1 2 - 6 7 7 5
教育相談	不登校や子どもの友人関係、性格・行動等に関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	いちょう学級 猫実 ☎ 3 5 1 - 1 1 5 1 入船 ☎ 7 1 1 - 2 3 3 6
いじめ 110 番	いじめに関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	電話相談 相談専用 ☎ 0 1 2 0 - 2 1 1 - 3 8 0 ✉ ijime110@city.urayasu.lg.jp
青少年	問題行動、家庭生活など青少年に関する相談	20 歳未満の青少年	月～金曜日 10:00～正午 13:00～16:00	青少年センター (市役所 7 階) 相談専用 ☎ 3 5 1 - 1 1 5 2
生涯学習相談	学びたいこと、習いたいことなどの相談	一般	月～金曜日 9:00～17:00	生涯学習課 (市役所 7 階) ☎ 7 1 2 - 6 7 9 2

小・中学校には、スクールライフカウンセラーが全校配置されており、直接、子ども・保護者からの相談 (友達関係、学業、セクハラ、いじめ、不登校及び登校しぶりなど) に応じています。

教育情報誌



発行：浦安市教育委員会 浦安市猫実 1-1-1 [TEL:047-712-6732](tel:047-712-6732)

企画・編集：教育政策課

浦安市教育振興基本計画では、「学び 育み 認め合い『未来を創造する』人づくり」を基本理念として、学校、家庭、地域、行政が連携・協力し、豊かな浦安の未来を創造する人づくり、地域づくりを推進しています。

教育情報誌「うらやすスタイル」では、学校教育をはじめ、生涯学習の取り組み、地域と子どもとのかかわりなどの教育情報を発信していきます。